

進捗状況報告シート

(2010年度・大学)

担当部局は☆印の箇所を記入のこと。

I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	人間福祉学部
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.1 教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針
小項目	6.1.1 教育目標に基づき学位授与方針を明示しているか。
要素	学士課程・修士課程・博士課程・専門職学位課程の教育目標の明示 教育目標と学位授与方針との整合性 修得すべき学習成果の明示
小項目	6.1.2 教育目標に基づき教育課程の編成・実施方針を明示しているか。
要素	教育目標・学位授与方針と整合性のある教育課程の編成・実施方針の明示 科目区分、必修・選択の別、単位数等の明示
小項目	6.1.3 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針が、大学構成員（教職員および学生等）に周知され、社会に公表されているか。
要素	周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	6.1.4 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

II. 自己点検・評価《進捗状況報告》

【現状の説明】

《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定した。

目標の進捗状況は「A:適切に実行している」「B:概ね実行している」「C:必ずしも実行していない」「D:実行していない」とし、自ら評価した。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
1. 学生に対して、教育目標と習得すべき学習成果を明示化する。	→使用できるすべての媒体での明示化。	B
2. 授与される学位と学位授与方針を学生に明示する。	→履修心得への明記。	D
3. 教育目標、方針、課程、および学位授与方針に関して、学部関連のすべての広報媒体で社会に公表する。	→大学ホームページ、入試案内やパンフレットなど、関連する媒体のチェック。	B
4. 教育目標、方針、課程および学位授与方針の達成状況について、教職員、学部生が評価する。	→学生や教職員に対するアンケートや聞き取り調査の実施。	D

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価
	→	☆
	→	☆

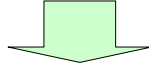
《小項目ごとの現状説明》 ※ 全小項目について記述が必要

☆ 小項目6.1.1	(方針) 教育内容・方法・成果を明示・公表し、社会への周知を徹底する。 (現状説明) 学部設置趣意書に明示し学部ホームページで公表している。
☆ 小項目6.1.2	(現状説明) 学部設置趣意書に明示し学部ホームページで公表している。
☆ 小項目6.1.3	(現状説明) 大学学部ホームページ、入試案内、学科作成のパンフレットで公表されている。
☆ 小項目6.1.4	(現状説明) まだ定期的な検証は行っていない。
☆ その他	

◎効果が上がっている事項

【点検・評価 (1)】効果が上がっている事項

小項目6.1.1	設定した目標が達成されている。
小項目6.1.2	
★小項目6.1.3	設定した目標が達成されている。
小項目6.1.4	
その他	



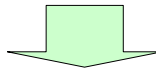
【次年度に向けた方策(1)】伸長させるための方策

小項目6.1.1	
小項目6.1.2	
★小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	

◎改善すべき事項

【点検・評価 (2)】改善すべき事項

小項目6.1.1	
小項目6.1.2	
★小項目6.1.3	
小項目6.1.4	アンケートや聞き取り調査を実施する。
その他	



【次年度に向けた方策(2)】改善方策

小項目6.1.1	
小項目6.1.2	
★小項目6.1.3	
小項目6.1.4	
その他	

◎自由記述

【点検・評価】&【次年度に向けた方策】

★その他 (自由記述)	
----------------	--

Ⅲ. 学内第三者評価

<評価推進委員会からの評価> (実務作業は評価専門委員会、評価情報分析室、企画室)

【学外委員】

○6.1.4を除きおおむね順調ですが、「目標」2,4への早急な対応が望まれます。

【学内委員】

○小項目6.0.1と6.0.2の現状説明における(方針)は、それぞれ方針そのものを記載してください。

○小項目の現状説明では、学位授与方針は明示されているように思われますが、目標2の進捗評価はDなのはどうしてですか。

○6.1.2は履修心得への記述を行えばよいので、いつ行うのかを示してください。

○6.1.3はその有効性にまで言及されるとなお良いでしょう。

Ⅳ. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

★ 小項目6.1.2の授与される学位と学位授与方針について、学部ホームページでは公表しているが、学生が一番目にすると思われる履修心得には、記載されていない。そのために、D評価としている。また、2011年度の履修心得には、双方とも明記することを目標とする。

Ⅴ. 本項目の評価指標

<全学的な指標>

6.1.0.S1	カリキュラムの編成や体系等を常に検討する委員会の有無と開催頻度
6.1.0.S2	MDSプログラム履修者の全学生に占める割合
6.1.0.S3	ジョイント・ディグリー制度への参加者の全学生に占める割合
6.1.0.S4	専門教育、教養教育、外国語教育、情報教育等ごとの授業科目開設数
6.1.0.S5	必修・選択ごとの開設授業科目数
6.1.0.S6	系列別卒業必要単位数

<個別的な指標>
